

管理番号 22

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	血液検査利便性向上のための血球分離方法の開発 (マイクロ流路デバイス用の前処理チップの開発)
研究開発期間 (西暦)	2019 年度 ~ 2025 年度
研究機関名	日東紡績株式会社メディカル研究開発センター
研究責任者職氏名	センター長 須釜 裕司

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

- 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
血球成分を使用して測定する糖尿病の指標である HbA1c と血漿成分を使用して測定する生化学・免疫項目の血液検査項目を少ない血液試料から測定できるようにすることで血液検査の利便性を高めるため、血球と血漿を分離する方法を開発します。
- 使用する献血血液の種類・情報の項目
献血血液の種類：全血（規格外）
献血血液の情報：なし
- 献血血液を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名
共同研究機関はありません
- 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》
献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。
《研究方法》
抗体や血球分離促進剤などと反応させた試料をフィルター濾過や遠心、送液ポンプにより、血液から血漿と血球に分離する方法を検討します。また HbA1c の測定には血球の破壊が必要なため、血球破碎後の残渣の除去方法についても併せて検討します。血球成分と血漿成分は別々に回収し、それぞれ血液検査項目を測定することにより、血漿と血球の分離方法ならびに血球破碎後の残渣の除去方法の確認を行います。
- 献血血液の使用への同意の撤回について
研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 上記 5 を受け付ける方法
「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号 R020023

本研究に関する問い合わせ先

所属	日東紡績株式会社 メディカル研究開発センター
担当者	黒瀧 希代子
電話	024-932-6261
Mail	KUROKATAK@nittobogrp.com

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。